



## 今年も元気に関催「スカリ教室」！

荒川公民館にて、「スカリ教室」全10回を開催します。  
講師は地元在住の93歳、今年も元気に教えていただきます。

### 【strong point/ここが言いたい！】

昔から秩父地方に伝わってきた背負い編み袋、「スカリ」。

当時の秩父地方は山で働く人が大勢いて、スカリは、仕事に行く時の弁当や道具を入れていくのに使われていました。

材料の「イワスゲ」という草を採取してから、大変手間のかかる工程を経てスカリを編み始めます。

講師の新井秋義さんは、もうすぐ93歳です。

昭和24年秋に初めてスカリを作ってから75年以上の長きにわたり、製作及び普及活動に熱心に取り組まれて、伝統的なものから時代に合ったものまで今なお創作意欲は続いています。

また、平成17年に初めて講習会を開催して以降、新井さんは多くの方々にスカリ作りの技術を伝えて来られました。

今回荒川公民館では、初心者6名・経験者3名の受講生に教えていただきます。



■開催日 令和7年8月23日(土)～10月25日(土) 毎週土曜日  
午後1時～4時

■会場 秩父市荒川公民館 軽運動室 秩父市荒川日野76-1  
☎0494-54-1058

### 【next plan/今後の事業展開】

11月1日(土)2日(日)開催の「荒川公民館まつり」にて、講師・新井秋義さんをはじめ受講生の作品を展示して、講座の成果とともに「スカリ」の素晴らしさを多くの皆さんに観ていただきたいと思います。

市民部生涯学習課(荒川公民館)

担当者:新井

☎0494-54-1058

FAX:0494-54-2778

